

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 総務局
 所属： 総務局財産経営課（直通 045-210-2506）
 公会計事業： 土地建物等取得整備費

1 主な事業内容

県行政の推進に必要な用地を取得する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	28,481	22,391	18,059	△21.4%	△19.3%
人件費	4,192	3,709	3,938	△11.5%	6.2%
物件費等 ※	-	-	-	-	-
物件費	-	-	-	-	-
維持補修費	-	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-	-
移転費用 ※	-	-	-	-	-
補助金等	-	-	-	-	-
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	2,260	-	-	皆減	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	2,260	-	-	皆減	-
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 26,221	△ 22,391	△ 18,059	14.6%	19.3%
臨時損失	-	-	-	-	-
臨時利益	-	59,856	-	皆増	皆減
純行政コスト (①-臨時損失+臨時利益)	△ 26,221	37,465	△ 18,059	242.9%	△148.2%
財源	-	-	-	-	-
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	-	-	-	-	-
本年度差額	△ 26,221	37,465	△ 18,059	242.9%	△148.2%
一般財源充当調整額	517,854	442,086	615,519	△14.6%	39.2%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合があります。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	338,597	338,597	0.0%	固定負債	6,030,757	4,731,357	△21.5%
有形固定資産	338,597	338,597	0.0%	県債	6,028,565	4,729,295	△21.6%
事業用資産	338,597	338,597	0.0%	長期未払金	-	-	-
土地	338,597	338,597	0.0%	退職手当引当金	2,192	2,062	△5.9%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	7,590	709,532	9,248.0%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	7,320	709,040	9,586.3%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	270	492	82.0%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-	負債合計	6,038,347	5,440,889	△9.9%
工作物	-	-	-	純資産合計	△ 5,699,750	△ 5,102,292	10.5%
工作物減価償却累計額	-	-	-	負債及び純資産合計	338,597	338,597	0.0%
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	338,597	338,597	0.0%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03)の比較では、経常費用の総額は4.3百万円(19.3%)減じています。要因としては、県債に係る支払利息が減となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R03決算の内訳は、土地が3.4億円で、資産の100.0%を占めています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R03決算の内訳は、県債が54.4億円で、負債の99.9%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

—

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

—

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 総務局
 所属： 総務局施設整備課（直通045-210-2506）
 （令和4年度～総務局財産経営課）
 公会計事業： 本庁地震等対策工事費

1 主な事業内容

本庁庁舎（本庁舎、東庁舎、新庁舎及び西庁舎）の地震・津波等対策工事を行った。
 ※東庁舎の建替完了に伴い、令和2年度で事業廃止

2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	130,319	376,378	26,077	188.8%	△93.1%
人件費	60,600	50,775	-	△16.2%	皆減
物件費等 ※	27,297	285,992	-	947.7%	皆減
物件費	27,297	71,506	-	162.0%	皆減
維持補修費	-	214,486	-	皆増	皆減
減価償却費	-	-	-	-	-
移転費用 ※	-	-	-	-	-
補助金等	-	-	-	-	-
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	-	-	-	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 130,319	△ 376,378	△ 26,077	△188.8%	93.1%
臨時損失	-	-	-	-	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 130,319	△ 376,378	△ 26,077	△188.8%	93.1%
財源	39,808	30,351	-	△23.8%	皆減
税収等	8,711	-	-	皆減	-
国等補助金	31,097	30,351	-	△2.4%	皆減
本年度差額	△ 90,512	△ 346,027	△ 26,077	△282.3%	92.5%
一般財源充当調整額	1,188,997	△ 1,808,275	2,545,998	△252.1%	240.8%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	-	-	-	固定負債	18,600,876	18,524,324	△0.4%
有形固定資産	-	-	-	県債	18,570,864	18,524,324	△0.3%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	30,012	-	皆減
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	4,953,594	2,477,210	△50.0%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	4,950,591	2,477,210	△50.0%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	3,003	-	皆減
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-	負債合計	23,554,471	21,001,534	△10.8%
流動資産	-	-	-	純資産合計	△ 23,554,471	△ 21,001,534	10.8%
資産合計	-	-	-	負債及び純資産合計	-	-	-

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減（R02-R03の比較）は、物件費及び維持補修費が皆減しています。要因としては、令和2年度に東庁舎の新築工事が完了したためです。

② 貸借対照表（資産の部）

-

③ 貸借対照表（負債の部）

R03決算の内訳は、県債が 210.0 億円で、負債の100.0%を占めています。

④ 貸借対照表（純資産合計）

-

⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

-

（注1）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

（注2）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

（注3）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局自然環境保全課（直通045-210-4306）
 公会計事業： 自然公園費

1 主な事業内容

- ・国立、国定及び県立自然公園等において、歩道、園地、避難小屋、休憩所及び公衆便所等の施設整備と適切な維持管理を行う。
- ・宮ヶ瀬湖集団施設地区等及び県立のビジターセンターについて、指定管理者制度により管理を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	552,278	635,141	510,215	15.0%	△19.7%
人件費	114,528	112,804	108,884	△1.5%	△3.5%
物件費等 ※	413,614	501,872	388,804	21.3%	△22.5%
物件費	159,491	215,199	159,924	34.9%	△25.7%
維持補修費	196,549	228,558	170,756	16.3%	△25.3%
減価償却費	57,575	58,114	58,124	0.9%	0.0%
移転費用 ※	4,036	5,350	4,863	32.5%	△9.1%
補助金等	4,036	5,350	4,863	32.5%	△9.1%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	47,141	38,733	47,157	△17.8%	21.7%
使用料・手数料	13,290	12,510	12,953	△5.9%	3.5%
その他	33,851	26,223	34,204	△22.5%	30.4%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 505,137	△ 596,408	△ 463,058	△18.1%	22.4%
臨時損失	1,264	0	-	△100.0%	皆減
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 506,400	△ 596,408	△ 463,058	△17.8%	22.4%
財源	81,389	108,745	49,186	33.6%	△54.8%
税収等	1,139	1,151	1,100	1.0%	△4.4%
国等補助金	80,250	107,594	48,086	34.1%	△55.3%
本年度差額	△ 425,011	△ 487,663	△ 413,872	△14.7%	15.1%
一般財源充当調整額	584,625	636,221	587,552	8.8%	△7.6%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合があります。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	8,111,665	8,053,778	△0.7%	固定負債	2,591,666	2,464,291	△4.9%
有形固定資産	8,101,665	8,043,778	△0.7%	県債	2,532,685	2,411,120	△4.8%
事業用資産	16,552	16,552	0.0%	長期未払金	-	-	-
土地	16,552	16,552	0.0%	退職手当引当金	58,981	53,171	△9.9%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	1,605	1,605	0.0%	流動負債	528,177	421,581	△20.2%
工作物減価償却累計額	△ 1,605	△ 1,605	0.0%	県債	520,670	414,720	△20.3%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	7,507	6,861	△8.6%
インフラ資産	8,083,622	8,025,983	△0.7%	預り金	-	-	-
土地	7,252,293	7,252,293	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	1,648,686	1,648,686	0.0%				
建物減価償却累計額	△ 1,026,455	△ 1,062,916	3.6%				
工作物	1,939,212	1,939,448	0.0%				
工作物減価償却累計額	△ 1,751,389	△ 1,772,804	1.2%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	21,275	21,275	0.0%				
物品	1,491	1,243	△16.6%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	10,000	10,000	0.0%	負債合計	3,119,843	2,885,873	△7.5%
流動資産	-	20	皆増	純資産合計	4,991,822	5,167,925	3.5%
資産合計	8,111,665	8,053,798	△0.7%	負債及び純資産合計	8,111,665	8,053,798	△0.7%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、物件費が55.3百万円(25.7%)減少しています。要因としては、令和2年度に自然公園施設の長寿命化計画策定業務委託等を実施したことによるものです。

② 貸借対照表(資産の部)

R03決算の内訳は、土地が72.7億円で、資産の90.3%を占めています。そのほか、建物が5.9億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R03決算の内訳は、県債が28.3億円で、負債の97.9%、退職手当引当金が0.5億円で1.8%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R03決算では、資産合計80.5億円から負債合計28.9億円を差し引いた51.7億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は64.2%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、建物減価償却累計額が0.4億円(3.6%)増加しています。要因としては、宮ヶ瀬園地管理棟等に係る減価償却が進んだためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局自然環境保全課（直通045-210-4306）
 公会計事業： 緑地等保全事業費

1 主な事業内容

- ・地域制緑地、古都緑地等の保全を図り、防災工事を実施する。
- ・小網代の森の利便性の向上を図る。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	522,661	544,481	471,983	4.2%	△13.3%
人件費	188,713	180,236	158,290	△4.5%	△12.2%
物件費等 ※	213,555	250,336	224,890	17.2%	△10.2%
物件費	87,685	158,696	136,096	81.0%	△14.2%
維持補修費	55,586	19,442	16,589	△65.0%	△14.7%
減価償却費	70,283	72,198	72,205	2.7%	0.0%
移転費用 ※	72,200	77,430	57,445	7.2%	△25.8%
補助金等	72,200	71,430	57,445	△1.1%	△19.6%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	85,298	84,856	72,403	△0.5%	△14.7%
使用料・手数料	319	328	216	2.8%	△34.3%
その他	84,979	84,528	72,187	△0.5%	△14.6%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 437,363	△ 459,624	△ 399,580	△5.1%	13.1%
臨時損失	533	1,458	-	173.6%	皆減
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 437,896	△ 461,082	△ 399,580	△5.3%	13.3%
財源	60,622	117,678	123,664	94.1%	5.1%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	60,622	117,678	123,664	94.1%	5.1%
本年度差額	△ 377,274	△ 343,404	△ 275,916	9.0%	19.7%
一般財源充当調整額	940,876	1,035,657	915,408	10.1%	△11.6%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合があります。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	11,677,126	11,870,388	1.7%	固定負債	5,389,533	4,702,940	△12.7%
有形固定資産	4,416,689	4,656,499	5.4%	県債	5,283,942	4,614,910	△12.7%
事業用資産	4,416,689	4,656,499	5.4%	長期未払金	-	-	-
土地	2,526,456	2,532,151	0.2%	退職手当引当金	105,592	88,030	△16.6%
建物	66,595	66,595	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 13,729	△ 18,258	33.0%	その他固定負債	-	-	-
工作物	1,886,559	1,886,559	0.0%	流動負債	1,593,520	1,825,043	14.5%
工作物減価償却累計額	△ 467,128	△ 533,639	14.2%	県債	1,580,061	1,813,621	14.8%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	417,935	723,092	73.0%	賞与等引当金	13,459	11,421	△15.1%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	4,461	3,297	△26.1%	負債合計	6,983,053	6,527,983	△6.5%
投資その他の資産	7,255,976	7,210,592	△0.6%	純資産合計	4,694,073	5,342,405	13.8%
流動資産	-	-	-	負債及び純資産合計	11,677,126	11,870,388	1.7%
資産合計	11,677,126	11,870,388	1.7%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、物件費が22.6百万円(14.2%)減少しています。要因としては、令和元年度に発生した台風15号・19号による応急復旧工事が減となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R03決算の内訳は、投資その他の資産が72.1億円で、資産の60.7%を占めています。そのほか、土地が25.3億円、工作物が13.5億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R03決算の内訳は、県債が64.3億円で、負債の98.5%、退職手当引当金が0.9億円で1.3%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R03決算では、資産合計118.7億円から負債合計65.3億円を差し引いた53.4億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は45.0%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、建設仮勘定が3.1億円(73.0%)増加しています。これは、歴史的風土特別保存地区における法面工事等の整備を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局水源環境保全課（直通045-210-4352）
 公会計事業： 森林保全費

1 主な事業内容

- ・保安林整備を実施し、保安林の公益的機能の維持・強化を図る。
- ・市町村等が実施する薬剤注入事業（樹幹注入事業）に対して補助する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	314,677	312,991	316,837	△0.5%	1.2%
人件費	172,566	172,046	171,866	△0.3%	△0.1%
物件費等 ※	130,098	128,169	129,746	△1.5%	1.2%
物件費	103,990	98,826	99,932	△5.0%	1.1%
維持補修費	9,872	10,401	29,814	5.4%	186.7%
減価償却費	-	-	-	-	-
移転費用 ※	11,913	12,662	15,100	6.3%	19.3%
補助金等	11,383	12,357	14,873	8.6%	20.4%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	560	-	-	皆減	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	560	-	-	皆減	-
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 314,117	△ 312,991	△ 316,837	0.4%	△1.2%
臨時損失	-	-	-	-	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 314,117	△ 312,991	△ 316,837	0.4%	△1.2%
財源	49,557	51,601	51,948	4.1%	0.7%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	49,557	51,601	51,948	4.1%	0.7%
本年度差額	△ 264,560	△ 261,390	△ 264,888	1.2%	△1.3%
一般財源充当調整額	214,466	210,361	217,575	△1.9%	3.4%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	-	-	-	固定負債	406,801	490,867	20.7%
有形固定資産	-	-	-	県債	304,967	394,049	29.2%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	101,834	96,818	△4.9%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	107,626	72,448	△32.7%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	95,198	60,438	△36.5%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	12,428	12,010	△3.4%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-	負債合計	514,427	563,315	9.5%
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-	純資産合計	△ 514,427	△ 563,315	△9.5%
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-	負債及び純資産合計	-	-	-
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	-	-	-				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は維持補修費が19.4百万円(186.7%)増加しています。要因としては、保安林に係る維持補修事業の増のためです。

② 貸借対照表(資産の部)

—

③ 貸借対照表(負債の部)

R03決算の内訳は、県債が4.5億円で負債の80.7%、退職手当引当金が1.0億円で17.2%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

—

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

—

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局水源環境保全課（直通045-210-4352）
 公会計事業： 水源林づくり推進費

1 主な事業内容

- ・水源林整備事業の実施等により、荒廃した私有林の森林整備を実施する。
- ・市町村が森林所有者と協力協約を締結して行う森林整備等に対して補助する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	5,986,511	5,994,359	5,941,306	0.1%	△0.9%
人件費	465,423	437,889	424,301	△5.9%	△3.1%
物件費等 ※	1,125,085	1,064,832	1,079,347	△5.4%	1.4%
物件費	945,701	856,093	868,559	△9.5%	1.5%
維持補修費	93,749	127,721	193,674	36.2%	51.6%
減価償却費	2,291	2,727	2,727	19.0%	0.0%
移転費用 ※	4,396,002	4,491,638	4,428,547	2.2%	△1.4%
補助金等	154,057	154,099	141,959	0.0%	△7.9%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	22,418	20,654	27,205	△7.9%	31.7%
使用料・手数料	116	115	97	△0.1%	△16.3%
その他	22,302	20,538	27,108	△7.9%	32.0%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 5,964,093	△ 5,973,705	△ 5,914,101	△0.2%	1.0%
臨時損失	-	11	-	皆増	皆減
臨時利益	-	1,516	-	皆増	皆減
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 5,964,093	△ 5,972,199	△ 5,914,101	△0.1%	1.0%
財源	-	-	-	-	-
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	-	-	-	-	-
本年度差額	△ 5,964,093	△ 5,972,199	△ 5,914,101	△0.1%	1.0%
一般財源充当調整額	5,912,488	5,924,593	5,863,186	0.2%	△1.0%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	3,937,549	3,939,625	0.1%	固定負債	256,855	238,117	△7.3%
有形固定資産	3,850,261	3,847,563	△0.1%	県債	-	-	-
事業用資産	3,850,261	3,847,563	△0.1%	長期未払金	-	-	-
土地	3,838,843	3,838,843	0.0%	退職手当引当金	256,855	238,117	△7.3%
建物	154,214	154,214	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 143,087	△ 145,814	1.9%	その他固定負債	-	-	-
工作物	9,401	9,401	0.0%	流動負債	31,537	29,324	△7.0%
工作物減価償却累計額	△ 9,401	△ 9,401	0.0%	県債	-	-	-
その他	292	321	10.0%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	31,537	29,324	△7.0%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	0	0	0.0%				
無形固定資産	87,287	92,062	5.5%	負債合計	288,391	267,441	△7.3%
投資その他の資産	-	-	-	純資産合計	3,649,157	3,672,183	0.6%
流動資産	-	-	-	負債及び純資産合計	3,937,549	3,939,625	0.1%
資産合計	3,937,549	3,939,625	0.1%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は維持補修費が66.0百万円(51.6%)増加しています。要因としては、水源林に係る維持補修事業が増となったためです。なお、臨時損失及び臨時利益が皆減となっているのは、令和2年度に臨時で土地と分収林の売却が発生したためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R03決算の内訳は、土地が38.4億円で、資産の97.4%を占めています。そのほか、無形固定資産が0.9億円、建物は0.1億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R03決算の内訳は、退職手当引当金が2.4億円で負債の89.0%、賞与等引当金が0.3億円で11.0%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R03決算では、資産合計39.4億円から負債合計2.7億円を差し引いた36.7億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は93.2%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、無形固定資産が0.05億円(5.5%)増加しています。要因としては、造林費に計上されていた水源林の一部が振り替えられたためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局森林再生課（直通045-210-4336）
 公会計事業： 治山費

1 主な事業内容

- ・ 治山事業（公共事業・単独事業）を実施する。
- ・ 飯山白山森林公園の維持管理事業を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	2,490,346	2,469,453	2,323,921	△0.8%	△5.9%
人件費	140,722	148,523	186,457	5.5%	25.5%
物件費等 ※	2,220,807	2,230,674	2,089,566	0.4%	△6.3%
物件費	62,420	120,706	53,416	93.4%	△55.7%
維持補修費	84,147	73,249	29,810	△13.0%	△59.3%
減価償却費	2,072,920	2,036,719	2,006,340	△1.7%	△1.5%
移転費用 ※	193	262	689	36.3%	162.4%
補助金等	117	32	60	△72.7%	87.5%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	35	-	-	皆減	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	35	-	-	皆減	-
純経常行政コスト（経常収益－経常費用）①	△ 2,490,311	△ 2,469,453	△ 2,323,921	0.8%	5.9%
臨時損失	15,066	-	-	皆減	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト（①－臨時損失＋臨時利益）	△ 2,505,377	△ 2,469,453	△ 2,323,921	1.4%	5.9%
財源	307,996	665,478	430,332	116.1%	△35.3%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	307,996	665,478	430,332	116.1%	△35.3%
本年度差額	△ 2,197,381	△ 1,803,975	△ 1,893,589	17.9%	△5.0%
一般財源充当調整額	2,132,944	2,607,993	2,068,471	22.3%	△20.7%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	37,797,203	36,794,008	△2.7%	固定負債	13,872,465	12,687,579	△8.5%
有形固定資産	37,797,203	36,794,008	△2.7%	県債	13,789,996	12,586,833	△8.7%
事業用資産	4,387	4,319	△1.5%	長期未払金	-	-	-
土地	4,205	4,205	0.0%	退職手当引当金	82,469	100,746	22.2%
建物	2,248	2,248	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 2,190	△ 2,247	2.6%	その他固定負債	-	-	-
工作物	3,949	3,949	0.0%	流動負債	3,090,040	3,130,987	1.3%
工作物減価償却累計額	△ 3,828	△ 3,839	0.3%	県債	3,080,161	3,118,552	1.2%
その他	3	3	0.0%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	9,879	12,435	25.9%
インフラ資産	37,792,816	36,789,689	△2.7%	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	121,068,247	121,702,480	0.5%				
工作物減価償却累計額	△ 83,752,250	△ 85,758,522	2.4%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	476,820	845,732	77.4%				
物品	0	0	0.0%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	37,797,203	36,794,008	△2.7%	負債及び純資産合計	37,797,203	36,794,008	△2.7%
				負債合計	16,962,504	15,818,566	△6.7%
				純資産合計	20,834,698	20,975,442	0.7%

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書（経常費用の経年比較）

主な増減（R02-R03）の比較は、維持補修費が 43.4 百万円（ 59.3 %）減少しています。要因としては、治山施設に係る維持補修事業が減となったためです。

② 貸借対照表（資産の部）

R03決算の内訳は、工作物が 359.4 億円で、資産の 97.7 %を占めています。そのほか、建設仮勘定が 8.5 億円、土地は 0.04 億円となっています。

③ 貸借対照表（負債の部）

R03決算の内訳は、県債が 157.1 億円で、負債の 99.3 %、退職手当引当金が 1.0 億円で 0.6 %を占めています。

④ 貸借対照表（純資産合計）

R03決算では、資産合計 367.9 億円から負債合計 158.2 億円を差し引いた 209.8 億円が純資産合計となり、純資産比率（純資産合計/資産合計）は 57.0 %です。

⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

主な増減（R02-R03）の比較は、建設仮勘定が 3.7 億円（ 77.4 %）増加しています。要因としては、治山施設の整備を実施したためです。

（注1）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

（注2）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

（注3）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局森林再生課（直通045-210-4336）
 公会計事業： 造林費

1 主な事業内容

- ・県有林の適正な管理・整備を行う。
- ・かながわ森林づくり公社が行っていた森林整備推進事業等を継続して県が行う。
- ・市町村や団体（森林組合や林業事業体等）及び個人が所有する森林で行われる森林整備事業に対して補助する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	678,267	677,009	621,530	△0.2%	△8.2%
人件費	156,982	138,488	146,746	△11.8%	6.0%
物件費等 ※	350,365	362,508	297,239	3.5%	△18.0%
物件費	274,890	229,980	184,685	△16.3%	△19.7%
維持補修費	53,626	58,616	69,795	9.3%	19.1%
減価償却費	4,953	4,953	4,625	0.0%	△6.6%
移転費用 ※	83,717	99,715	100,273	19.1%	0.6%
補助金等	83,717	99,715	100,273	19.1%	0.6%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	18,805	8,027	15,993	△57.3%	99.2%
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	18,805	8,027	15,993	△57.3%	99.2%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 659,462	△ 668,982	△ 605,538	△1.4%	9.5%
臨時損失	526	1,437	344	173.1%	△76.1%
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 659,988	△ 670,419	△ 605,882	△1.6%	9.6%
財源	124,361	133,904	115,106	7.7%	△14.0%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	124,361	133,904	115,106	7.7%	△14.0%
本年度差額	△ 535,627	△ 536,515	△ 490,776	△0.2%	8.5%
一般財源充当調整額	683,489	796,320	655,009	16.5%	△17.7%

（注）※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	1,053,365	1,043,626	△0.9%	固定負債	4,524,776	4,214,985	△6.8%
有形固定資産	766,365	761,745	△0.6%	県債	4,447,109	4,136,087	△7.0%
事業用資産	766,365	761,745	△0.6%	長期未払金	-	-	-
土地	730,093	730,093	0.0%	退職手当引当金	77,667	78,898	1.6%
建物	28,262	28,262	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 28,253	△ 28,262	0.0%	その他固定負債	-	-	-
工作物	133,670	133,670	0.0%	流動負債	316,214	342,496	8.3%
工作物減価償却累計額	△ 97,499	△ 102,115	4.7%	県債	306,550	332,373	8.4%
その他	91	97	5.8%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	9,663	10,124	4.8%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	0	0	0.0%				
無形固定資産	287,000	281,882	△1.8%	負債合計	4,840,990	4,557,481	△5.9%
投資その他の資産	-	-	-	純資産合計	△ 3,787,625	△ 3,513,855	7.2%
流動資産	-	-	-	負債及び純資産合計	1,053,365	1,043,626	△0.9%
資産合計	1,053,365	1,043,626	△0.9%				

（注）負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減（R02-R03の比較）は、物件費が 45.3 百万円（ 19.7 %） 減少しています。要因としては、間伐等の森林に係る維持補修事業の減のためです。

② 貸借対照表（資産の部）

R03決算の内訳は、土地が 7.3 億円で、資産の 70.0 %を占めています。そのほか、無形固定資産が 2.8 億円、工作物は 0.3 億円となっています。

③ 貸借対照表（負債の部）

R03決算の内訳は、県債が 44.7 億円で、負債の 98.0 %、退職手当引当金が 0.8 億円で 1.7 %を占めています。

④ 貸借対照表（純資産合計）

—

⑤ 貸借対照表（資産の経年比較）

主な増減（R02-R03の比較）は、工作物減価償却累計額が 0.05 億円（ 4.7 %） 増加しています。要因としては、森林利用施設に係る減価償却が進んだためです。

（注1）②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

（注2）③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

（注3）他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費（退職手当引当金等）」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局森林再生課（直通045-210-4336）
 公会計事業： 林道費

1 主な事業内容

- ・林道開設延長を実施する。
- ・林道改良事業を実施する。
- ・林道維持管理を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	2,217,371	2,122,264	2,073,958	△4.3%	△2.3%
人件費	163,759	159,810	167,206	△2.4%	4.6%
物件費等 ※	1,999,255	1,922,606	1,881,228	△3.8%	△2.2%
物件費	68,286	74,330	47,633	8.9%	△35.9%
維持補修費	84,847	73,028	81,217	△13.9%	11.2%
減価償却費	1,846,122	1,775,248	1,752,379	△3.8%	△1.3%
移転費用 ※	3,507	2,896	1,067	△17.4%	△63.2%
補助金等	3,505	2,414	972	△31.1%	△59.7%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	26,091	25,994	10,789	△0.4%	△58.5%
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	26,091	25,994	10,789	△0.4%	△58.5%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 2,191,281	△ 2,096,270	△ 2,063,169	4.3%	1.6%
臨時損失	-	-	-	-	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト (①-臨時損失+臨時利益)	△ 2,191,281	△ 2,096,270	△ 2,063,169	4.3%	1.6%
財源	157,061	487,559	255,098	210.4%	△47.7%
税収等	-	62,601	99,887	皆増	59.6%
国等補助金	157,061	424,958	155,211	170.6%	△63.5%
本年度差額	△ 2,034,220	△ 1,608,711	△ 1,808,071	20.9%	△12.4%
一般財源充当調整額	992,992	1,345,247	1,500,163	35.5%	11.5%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	30,213,142	29,531,343	△2.3%	固定負債	6,846,327	6,721,504	△1.8%
有形固定資産	30,213,142	29,531,343	△2.3%	県債	6,755,663	6,631,314	△1.8%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	90,664	90,190	△0.5%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	1,465,549	1,173,690	△19.9%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	1,454,683	1,162,544	△20.1%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	10,866	11,146	2.6%
インフラ資産	30,213,142	29,531,343	△2.3%	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	131,545,715	132,473,834	0.7%				
工作物減価償却累計額	△ 101,617,209	△ 103,320,916	1.7%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	284,636	378,425	33.0%				
物品	0	0	0.0%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	30,213,142	29,531,343	△2.3%	負債合計	8,311,876	7,895,194	△5.0%
				純資産合計	21,901,266	21,636,149	△1.2%
				負債及び純資産合計	30,213,142	29,531,343	△2.3%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減 (R02-R03の比較) は、維持補修費が 8.2 百万円 (11.2 %) 増加しています。要因としては、既設林道に係る維持補修事業が増となったためです。

② 貸借対照表 (資産の部)

R03決算の内訳は、工作物が 291.5 億円で、資産の 98.7 % を占めています。そのほか、建設仮勘定が 3.8 億円となっています。

③ 貸借対照表 (負債の部)

R03決算の内訳は、県債が 77.9 億円で、負債の 98.7 %、退職手当引当金 が 0.9 億円で 1.1 % を占めています。

④ 貸借対照表 (純資産合計)

R03決算では、資産合計 295.3 億円から負債合計 79.0 億円を差し引いた 216.3 億円が純資産合計となり、純資産比率 (純資産合計/資産合計) は 73.3 % です。

⑤ 貸借対照表 (資産の経年比較)

主な増減 (R02-R03の比較) は、建設仮勘定 が 0.9 億円 (33.0 %) 増加しています。要因としては、林道の整備を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費 (退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局水産課（直通 045-210-4536）
 公会計事業： 漁港等整備費

1 主な事業内容

- ・漁港施設の改良工事を行う。
- ・漁港施設の長寿命化・維持補修工事を行う。
- ・海岸保全施設整備工事を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	2,835,379	2,876,201	3,158,253	1.4%	9.8%
人件費	313,814	324,952	320,889	3.5%	△1.3%
物件費等 ※	2,133,807	2,148,648	2,243,457	0.7%	4.4%
物件費	204,877	172,341	223,790	△15.9%	29.9%
維持補修費	422,415	447,002	488,612	5.8%	9.3%
減価償却費	1,506,516	1,529,306	1,531,056	1.5%	0.1%
移転費用 ※	276,598	319,057	468,643	15.4%	46.9%
補助金等	272,696	319,057	468,643	17.0%	46.9%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	177,647	140,709	252,056	△20.8%	79.1%
使用料・手数料	176,628	139,852	145,605	△20.8%	4.1%
その他	1,019	857	106,451	△15.9%	10,000%以上
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 2,657,732	△ 2,735,492	△ 2,906,197	△2.9%	△6.2%
臨時損失	26,605	0	9,880	△100.0%	10,000%以上
臨時利益	-	-	2,218	-	皆増
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 2,684,337	△ 2,735,492	△ 2,913,859	△1.9%	△6.5%
財源	975,307	790,187	973,609	△19.0%	23.2%
税収等	99,725	64,363	66,378	△35.5%	3.1%
国等補助金	875,582	725,824	907,231	△17.1%	25.0%
本年度差額	△ 1,709,030	△ 1,945,305	△ 1,940,250	△13.8%	0.3%
一般財源充当調整額	2,403,290	2,167,376	1,898,124	△9.8%	△12.4%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合があります。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	52,340,356	50,983,379	△2.6%	固定負債	13,720,090	12,501,325	△8.9%
有形固定資産	52,338,200	50,983,379	△2.6%	県債	13,536,831	12,332,237	△8.9%
事業用資産	638,921	620,959	△2.8%	長期未払金	-	-	-
土地	221,728	221,728	0.0%	退職手当引当金	183,259	169,088	△7.7%
建物	983,279	983,279	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 646,402	△ 664,426	2.8%	その他固定負債	-	-	-
工作物	403,319	403,319	0.0%	流動負債	2,480,922	3,070,555	23.8%
工作物減価償却累計額	△ 390,524	△ 392,114	0.4%	県債	2,456,721	3,046,288	24.0%
その他	61,808	54,189	△12.3%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	5,713	14,985	162.3%	賞与等引当金	24,200	24,267	0.3%
インフラ資産	51,687,852	50,348,666	△2.6%	預り金	-	-	-
土地	13,549,501	13,549,501	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	128,986	137,929	6.9%				
建物減価償却累計額	△ 67,405	△ 49,002	△27.3%				
工作物	89,380,469	95,720,367	7.1%				
工作物減価償却累計額	△ 57,651,131	△ 59,806,099	3.7%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	6,347,431	795,969	△87.5%				
物品	11,428	13,754	20.4%				
無形固定資産	2,156	-	皆減				
投資その他の資産	-	-	-	負債合計	16,201,011	15,571,881	△3.9%
流動資産	-	-	-	純資産合計	36,139,345	35,411,499	△2.0%
資産合計	52,340,356	50,983,379	△2.6%	負債及び純資産合計	52,340,356	50,983,379	△2.6%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、補助金等が1.5億円(46.9%)増加しています。要因としては、漁港の整備に係る市町への補助金が増となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R03決算の資産の内訳は工作物が359.3億円で、資産の70.5%を占めています。そのほか、土地が137.7億円、建物は4.1億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R03決算の負債の内訳は、県債が153.8億円で98.8%、退職手当引当金が1.7億円で1.1%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R03決算では、資産合計509.8億円から負債合計155.7億円を差し引いた354.1億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は69.5%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、インフラ資産の建設仮勘定が55.5億円(87.5%)減少しています。要因としては、小田原漁港における岸壁耐震補強工事が完成し、建設仮勘定から工作物に振り替えられたためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局農地課（直通045-210-4468）
 公会計事業： 農村振興整備費

1 主な事業内容

- ・基幹用水路等の整備に必要な工事を実施する。
- ・畑地かんがい施設等の整備を実施する。
- ・農道の新規開設のための工事を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	2,209,430	2,060,060	2,201,155	△6.8%	6.8%
人件費	464,553	373,199	455,893	△19.7%	22.2%
物件費等 ※	1,327,578	1,255,950	1,347,039	△5.4%	7.3%
物件費	125,201	129,998	156,023	3.8%	20.0%
維持補修費	182,946	102,619	115,150	△43.9%	12.2%
減価償却費	796,292	800,484	838,462	0.5%	4.7%
移転費用 ※	314,022	361,952	352,319	15.3%	△2.7%
補助金等	278,098	361,952	347,515	30.2%	△4.0%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	50,230	42,936	42,764	△14.5%	△0.4%
使用料・手数料	42,687	42,907	42,733	0.5%	△0.4%
その他	7,543	29	31	△99.6%	5.1%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 2,159,200	△ 2,017,124	△ 2,158,391	6.6%	△7.0%
臨時損失	19,913	0	0	△100.0%	△50.0%
臨時利益	-	-	94,102	-	皆増
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 2,179,114	△ 2,017,124	△ 2,064,289	7.4%	△2.3%
財源	1,391,793	1,361,258	1,207,751	△2.2%	△11.3%
税収等	329,526	284,542	248,329	△13.7%	△12.7%
国等補助金	1,062,267	1,076,715	959,422	1.4%	△10.9%
本年度差額	△ 787,321	△ 655,866	△ 856,538	16.7%	△30.6%
一般財源充当調整額	2,536,276	2,742,491	2,584,506	8.1%	△5.8%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	39,532,635	39,623,358	0.2%	固定負債	16,127,260	13,254,319	△17.8%
有形固定資産	39,143,707	39,222,084	0.2%	県債	15,905,951	13,000,148	△18.3%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	221,310	254,172	14.8%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	2,091,520	3,634,547	73.8%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	2,064,753	3,603,433	74.5%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	26,767	31,114	16.2%
インフラ資産	39,140,757	39,220,517	0.2%	預り金	-	-	-
土地	19,524,940	19,290,204	△1.2%	その他流動負債	-	-	-
建物	53,463	53,463	0.0%				
建物減価償却累計額	△ 45,278	△ 46,057	1.7%				
工作物	44,358,670	45,799,235	3.2%				
工作物減価償却累計額	△ 26,377,567	△ 27,224,062	3.2%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	1,626,529	1,347,734	△17.1%				
物品	2,950	1,567	△46.9%				
無形固定資産	388,929	401,274	3.2%				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	39,532,635	39,623,358	0.2%	負債合計	18,218,780	16,888,866	△7.3%
				純資産合計	21,313,855	22,734,492	6.7%
				負債及び純資産合計	39,532,635	39,623,358	0.2%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、物件費が26.0百万円(20.0%)増加しています。要因としては、令和3年度に農業施設の機能診断委託を集中的に実施したためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R03決算の内訳は、土地が192.9億円で、資産の48.7%を占めています。そのほか、工作物が185.8億円、建設仮勘定は13.5億円が計上されています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R03決算の内訳は、県債が166.0億円で負債の98.3%、退職手当引当金が2.5億円で1.5%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R03決算では、資産合計396.2億円から負債合計168.9億円を差し引いた227.3億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は57.4%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、工作物が14.4億円(3.2%)増加しています。要因としては、広域農道工事等の完成によるものです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局総務室（直通045-210-4023）
 公会計事業： 農林水産災害復旧費

1 主な事業内容

農林水産施設の災害復旧を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	18,715	376,851	98,953	1,913.6%	△73.7%
人件費	9,278	109,484	66,267	1,080.0%	△39.5%
物件費等 ※	990	160,696	8,400	10,000%以上	△94.8%
物件費	990	134,077	8,360	10,000%以上	△93.8%
維持補修費	-	26,579	-	皆増	皆減
減価償却費	-	40	40	皆増	0.0%
移転費用 ※	8,051	106,091	23,568	1,217.8%	△77.8%
補助金等	8,051	106,091	23,568	1,217.8%	△77.8%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	-	-	-	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 18,715	△ 376,851	△ 98,953	△1,913.6%	73.7%
臨時損失	94,136	693,339	428,432	636.5%	△38.2%
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 112,851	△ 1,070,190	△ 527,385	△848.3%	50.7%
財源	93,076	629,888	762,842	576.7%	21.1%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	93,076	629,888	762,842	576.7%	21.1%
本年度差額	△ 19,775	△ 440,302	235,456	△2,126.6%	153.5%
一般財源充当調整額	1,275	△ 194,883	67,098	△10,000%以上	134.4%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合があります。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	87,291	412,857	373.0%	固定負債	1,225,987	1,223,368	△0.2%
有形固定資産	87,291	412,857	373.0%	県債	1,158,811	1,184,582	2.2%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	67,176	38,786	△42.3%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	20,934	17,572	△16.1%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	12,782	12,919	1.1%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	8,152	4,653	△42.9%
インフラ資産	87,291	412,857	373.0%	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	2,000	2,000	0.0%	負債合計	1,246,921	1,240,940	△0.5%
工作物減価償却累計額	△ 120	△ 160	33.3%	純資産合計	△ 1,159,630	△ 828,083	28.6%
その他	-	-	-	負債及び純資産合計	87,291	412,857	373.0%
建設仮勘定	85,411	411,017	381.2%				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	87,291	412,857	373.0%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、物件費が1.3億円(93.8%)減少しています。要因としては、令和元年の台風19号被害による災害復旧事業に係る調査・設計委託業務が減となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R03決算の内訳は、建設仮勘定が4.1億円で、資産の99.6%を占めています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R03決算の内訳は、県債が12.0億円で、負債の96.5%、退職手当引当金が0.4億円で、3.1%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

-

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、建設仮勘定が3.3億円(381.2%)増加しています。要因としては、令和元年の台風19号被害による災害復旧事業を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 水源環境保全・再生事業会計
 局： 環境農政局
 所属： 環境農政局水源環境保全課（直通045-210-4352）
 公会計事業： 水源環境事業（水源）

1 主な事業内容

・水源環境保全・再生かながわ県民会議を実施する。
 ・水源林確保業務実施等により、荒廃した私有林を確保する。
 ・水源林整備事業の実施等により、荒廃した私有林の森林整備を実施する。
 ・山梨県との共同事業において、荒廃した森林を対象に、間伐や間伐に必要な作業道の整備をする。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	3,226,802	2,954,128	2,797,874	△8.5%	△5.3%
人件費	18,903	26,800	27,604	41.8%	3.0%
物件費等 ※	927,155	617,334	381,850	△33.4%	△38.1%
物件費	728,007	497,446	354,963	△31.7%	△28.6%
維持補修費	170,538	119,811	26,711	△29.7%	△77.7%
減価償却費	-	77	176	皆増	128.9%
移転費用 ※	2,280,745	2,309,994	2,384,502	1.3%	3.2%
補助金等	2,280,745	2,309,994	2,384,502	1.3%	3.2%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	3,414	1,885	1,474	△44.8%	△21.8%
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	3,414	1,885	1,474	△44.8%	△21.8%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 3,223,389	△ 2,952,243	△ 2,796,400	8.4%	5.3%
臨時損失	-	-	-	-	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 3,223,389	△ 2,952,243	△ 2,796,400	8.4%	5.3%
財源	4,241,945	4,337,539	4,286,588	2.3%	△1.2%
税収等	4,241,945	4,337,539	4,286,588	2.3%	△1.2%
国等補助金	-	-	-	-	-
本年度差額	1,018,556	1,385,296	1,490,188	36.0%	7.6%
一般財源充当調整額	62,874	△ 6,504	13,994	△110.3%	315.2%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	1,396,798	1,825,180	30.7%	固定負債	-	-	-
有形固定資産	87,544	104,108	18.9%	県債	-	-	-
事業用資産	86,471	102,515	18.6%	長期未払金	-	-	-
土地	86,412	102,456	18.6%	退職手当引当金	-	-	-
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	-	-	-
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	-	-	-
その他	59	59	0.0%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	-	-	-
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	1,074	1,593	48.3%				
無形固定資産	3,503	3,503	0.0%				
投資その他の資産	1,305,751	1,717,569	31.5%	負債合計	-	-	-
流動資産	123,445	113,021	△8.4%	純資産合計	1,520,243	1,938,201	27.5%
資産合計	1,520,243	1,938,201	27.5%	負債及び純資産合計	1,520,243	1,938,201	27.5%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は維持補修費が93.1百万円(77.7%)減少しています。要因としては、水源林に係る維持補修事業が減となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R03決算の内訳は、投資その他の資産が17.2億円で、資産の88.6%を占めています。そのほか、土地が1.0億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

—

④ 貸借対照表(純資産合計)

R03決算では、資産合計19.4億円と同額が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は100%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、投資その他の資産が4.1億円(31.5%)増加しています。要因としては、水源環境保全・再生基金の増によるものです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局県土整備経理課（直通045-210-6078）
 公会計事業： 県土整備事業運営費

1 主な事業内容

・土木事務所等の庁舎整備を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	825,953	424,502	405,645	△48.6%	△4.4%
人件費	55,784	21,333	20,330	△61.8%	△4.7%
物件費等 ※	745,174	379,642	368,011	△49.1%	△3.1%
物件費	69,569	12,358	7,542	△82.2%	△39.0%
維持補修費	342,572	1,848	-	△99.5%	皆減
減価償却費	333,034	365,437	360,469	9.7%	△1.4%
移転費用 ※	-	2,989	1,173	皆増	△60.8%
補助金等	-	-	-	-	-
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	-	-	-	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 825,953	△ 424,502	△ 405,645	48.6%	4.4%
臨時損失	209,035	-	-	皆減	-
臨時利益	-	1,910	-	皆増	皆減
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 1,034,987	△ 422,592	△ 405,645	59.2%	4.0%
財源	96,521	-	-	皆減	-
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	96,521	-	-	皆減	-
本年度差額	△ 938,466	△ 422,592	△ 405,645	55.0%	4.0%
一般財源充当調整額	1,866,378	291,373	410,327	△84.4%	40.8%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	16,624,647	16,264,178	△2.2%	固定負債	6,496,731	6,199,798	△4.6%
有形固定資産	16,624,647	16,264,178	△2.2%	県債	6,484,830	6,188,604	△4.6%
事業用資産	16,624,647	16,264,178	△2.2%	長期未払金	-	-	-
土地	9,346,325	9,346,325	0.0%	退職手当引当金	11,901	11,194	△5.9%
建物	12,741,946	12,741,946	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 5,793,939	△ 6,136,196	5.9%	その他固定負債	-	-	-
工作物	879,583	879,583	0.0%	流動負債	100,555	32,349	△67.8%
工作物減価償却累計額	△ 574,092	△ 592,304	3.2%	県債	99,085	30,906	△68.8%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	24,824	24,824	0.0%	賞与等引当金	1,470	1,443	△1.8%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-	負債合計	6,597,286	6,232,147	△5.5%
工作物	-	-	-	純資産合計	10,027,362	10,032,031	0.0%
工作物減価償却累計額	-	-	-	負債及び純資産合計	16,624,647	16,264,178	△2.2%
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	16,624,647	16,264,178	△2.2%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、物件費が4.8百万円(39.0%)減少しています。要因としては、庁舎整備に係る関連調査費等が減となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R03決算の内訳は、土地が93.5億円で、資産の57.5%を占めています。そのほか、建物が66.1億円、工作物は2.9億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R03決算の内訳は、県債が62.2億円で、負債の99.8%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R03決算では、資産合計162.6億円から負債合計62.3億円を差し引いた100.3億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は61.7%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、建物減価償却累計額が3.4億円(5.9%)増加しています。これは、土木事務所等庁舎の減価償却が進んだためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局県土整備経理課（直通045-210-6078）
 公会計事業： 公共土木災害復旧費

1 主な事業内容

・県管理公共土木施設の災害復旧工事を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	481,480	386,266	194,484	△19.8%	△49.7%
人件費	5,153	121,756	108,822	2,263.0%	△10.6%
物件費等 ※	459,960	261,089	82,964	△43.2%	△68.2%
物件費	447,729	222,088	82,964	△50.4%	△62.6%
維持補修費	12,231	39,001	-	218.9%	皆減
減価償却費	-	-	-	-	-
移転費用 ※	15,783	1,431	-	△90.9%	皆減
補助金等	15,783	1,431	-	△90.9%	皆減
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	300	208,759	-	10,000%以上	皆減
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	300	208,759	-	10,000%以上	皆減
純経常行政コスト(経常収益-経常費用)①	△481,180	△177,507	△194,484	63.1%	△9.6%
臨時損失	853,063	3,079,134	1,970,609	261.0%	△36.0%
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△1,334,242	△3,256,641	△2,165,093	△144.1%	33.5%
財源	336,624	1,425,941	1,594,730	323.6%	11.8%
税収等	-	26,212	-	皆増	皆減
国等補助金	336,624	1,399,729	1,594,730	315.8%	13.9%
本年度差額	△997,618	△1,830,701	△570,363	△83.5%	68.8%
一般財源充当調整額	△219,146	△334,876	191,947	△52.8%	157.3%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	-	-	-	固定負債	3,875,876	4,203,555	8.5%
有形固定資産	-	-	-	県債	3,807,030	4,144,639	8.9%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	68,846	58,916	△14.4%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	63,337	106,647	68.4%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	54,603	99,111	81.5%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	8,734	7,536	△13.7%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-	負債合計	3,939,213	4,310,202	9.4%
工作物	-	-	-	純資産合計	△3,939,213	△4,310,202	△9.4%
工作物減価償却累計額	-	-	-	負債及び純資産合計	-	-	-
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-				
流動資産	-	-	-				
資産合計	-	-	-				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、物件費が139.1百万円(62.6%)減少しています。要因としては、災害復旧事業が減となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

—

③ 貸借対照表(負債の部)

R03決算の内訳は、県債が42.4億円で、負債の98.5%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

—

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

—

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局用地課（直通045-210-6145）
 公会計事業： 用地等事業費

1 主な事業内容

- ・県土整備事業用地の取得等を行う。
- ・普通財産を管理する。
- ・用地担当、財産管理担当職員に必要な研修を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	171,705	173,415	1,058,238	1.0%	510.2%
人件費	163,050	161,139	162,458	△1.2%	0.8%
物件費等 ※	8,642	12,263	10,400	41.9%	△15.2%
物件費	4,897	10,594	4,762	116.3%	△55.0%
維持補修費	2,556	536	3,335	△79.0%	522.5%
減価償却費	1,190	1,133	2,303	△4.7%	103.2%
移転費用 ※	13	13	5	△2.8%	△61.5%
補助金等	13	13	5	△2.8%	△61.5%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	37,969	40,077	39,349	5.6%	△1.8%
使用料・手数料	12,058	12,058	11,709	0.0%	△2.9%
その他	25,911	28,019	27,640	8.1%	△1.4%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△133,736	△133,337	△1,018,889	0.3%	△664.1%
臨時損失	37,194	23,938	9,857	△35.6%	△58.8%
臨時利益	91,722	21,716	14,694	△76.3%	△32.3%
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△79,208	△135,559	△1,014,052	△71.1%	△648.1%
財源	-	-	-	-	-
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	-	-	-	-	-
本年度差額	△79,208	△135,559	△1,014,052	△71.1%	△648.1%
一般財源充当調整額	11,671	40,313	△2,797	245.4%	△106.9%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	6,299,956	5,298,600	△15.9%	固定負債	92,543	87,097	△5.9%
有形固定資産	5,413,811	5,297,928	△2.1%	県債	-	-	-
事業用資産	5,413,466	5,297,582	△2.1%	長期未払金	-	-	-
土地	5,360,696	5,247,115	△2.1%	退職手当引当金	92,543	87,097	△5.9%
建物	3,182	3,182	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△3,182	△3,182	0.0%	その他固定負債	-	-	-
工作物	71,821	71,821	0.0%	流動負債	12,488	11,583	△7.3%
工作物減価償却累計額	△19,050	△21,353	12.1%	県債	-	-	-
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	12,488	11,583	△7.3%
インフラ資産	345	345	0.0%	預り金	-	-	-
土地	345	345	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	886,144	672	△99.9%	負債合計	105,031	98,680	△6.0%
流動資産	4,363	159	△96.4%	純資産合計	6,199,287	5,200,079	△16.1%
資産合計	6,304,318	5,298,758	△16.0%	負債及び純資産合計	6,304,318	5,298,758	△16.0%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は経常費用が8.8億円(510.2%)増加しています。要因としては、長期延滞債権の一部を徴収不能引当金として計上したことに伴い、徴収不能引当金繰入額を計上したためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R03決算の内訳は、土地が52.5億円で、資産の99.0%を占めています。そのほか、工作物が0.5億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R03決算の内訳は、退職手当引当金が0.9億円で、負債の88.3%、賞与等引当金が0.1億円で11.7%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R03決算では、資産合計53.0億円から負債合計1.0億円を差し引いた52.0億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は98.1%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、投資その他の資産が8.9億円(99.9%)減少しています。要因としては、長期延滞債権の一部を徴収不能引当金として計上したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局都市公園課（直通045-210-6221）
 公会計事業： 公園費

1 主な事業内容

- ・県立都市公園等の維持・管理運営業務を行う。
- ・県立都市公園等の施設整備を行う。
- ・海洋総合文化ゾーン体験学習施設の維持・管理運営業務を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	4,680,003	4,850,435	4,891,324	3.6%	0.8%
人件費	506,517	490,466	473,774	△3.2%	△3.4%
物件費等 ※	4,044,887	4,300,883	4,308,167	6.3%	0.2%
物件費	2,164,524	2,466,980	2,418,694	14.0%	△2.0%
維持補修費	621,379	596,521	702,142	△4.0%	17.7%
減価償却費	1,258,984	1,237,382	1,187,330	△1.7%	△4.0%
移転費用 ※	71,513	7,752	67,997	△89.2%	777.2%
補助金等	71,513	7,752	67,997	△89.2%	777.2%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	264,209	189,208	195,404	△28.4%	3.3%
使用料・手数料	191,310	174,939	180,904	△8.6%	3.4%
その他	72,899	14,270	14,500	△80.4%	1.6%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 4,415,794	△ 4,661,226	△ 4,695,920	△5.6%	△0.7%
臨時損失	208,339	118,066	19,054	△43.3%	△83.9%
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 4,624,133	△ 4,779,292	△ 4,714,974	△3.4%	1.3%
財源	391,717	362,200	427,394	△7.5%	18.0%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	391,717	362,200	427,394	△7.5%	18.0%
本年度差額	△ 4,232,417	△ 4,417,092	△ 4,287,580	△4.4%	2.9%
一般財源充当調整額	5,263,622	5,373,031	5,496,385	2.1%	2.3%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合があります。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	92,577,122	92,074,034	△0.5%	固定負債	11,701,949	10,079,865	△13.9%
有形固定資産	92,266,036	91,762,949	△0.5%	県債	11,377,907	9,779,417	△14.0%
事業用資産	5,217,842	5,219,496	0.0%	長期未払金	65,517	59,630	△9.0%
土地	5,215,089	5,215,089	0.0%	退職手当引当金	258,525	240,818	△6.8%
建物	2,235	2,235	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 2,235	△ 2,235	0.0%	その他固定負債	-	-	-
工作物	12,036	12,036	0.0%	流動負債	1,677,866	1,581,354	△5.8%
工作物減価償却累計額	△ 9,283	△ 9,430	1.6%	県債	1,638,493	1,543,960	△5.8%
その他	-	-	-	未払金	5,725	5,886	2.8%
建設仮勘定	-	1,800	皆増	賞与等引当金	33,648	31,508	△6.4%
インフラ資産	87,033,704	86,521,746	△0.6%	預り金	-	-	-
土地	70,845,362	71,023,638	0.3%	その他流動負債	-	-	-
建物	21,139,099	21,201,832	0.3%				
建物減価償却累計額	△ 13,192,821	△ 13,693,896	3.8%				
工作物	45,435,070	45,522,932	0.2%				
工作物減価償却累計額	△ 38,377,860	△ 39,047,231	1.7%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	1,184,854	1,514,471	27.8%				
物品	14,490	21,707	49.8%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	311,085	311,085	0.0%	負債合計	13,379,814	11,661,219	△12.8%
流動資産	37	23	△37.3%	純資産合計	79,197,344	80,412,839	1.5%
資産合計	92,577,159	92,074,058	△0.5%	負債及び純資産合計	92,577,159	92,074,058	△0.5%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、補助金等が60.2百万円(777.2%)増加しています。要因としては、明治記念大磯邸園の整備に係る大磯町への補助金が増となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R03決算の内訳は、土地が762.4億円で、資産の82.8%を占めています。その他、建物が75.1億円、投資その他の資産は、3.1億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R03決算の内訳は、県債が113.2億円で負債の97.1%、退職手当引当金が2.4億円で2.1%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R03決算では、資産合計920.7億円から負債合計116.6億円を差し引いた804.1億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は、87.3%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、建設仮勘定が3.3億円(27.8%)増加しています。要因としては、公園施設の老朽化に伴う各種更新工事を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局道路企画課（直通045-210-6406）
 公会計事業： 道路企画費

1 主な事業内容

- ・県内道路計画の策定や高速道路事業の促進に資する調査を行う。
- ・国が直轄事業として実施する一般国道の新設、改築等に要する費用の一部を負担する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	15,291,410	12,728,188	10,979,931	△16.8%	△13.7%
人件費	183,303	179,411	186,845	△2.1%	4.1%
物件費等 ※	4,419	639	11,442	△85.5%	1,690.6%
物件費	4,369	589	11,391	△86.5%	1,835.6%
維持補修費	-	-	-	-	-
減価償却費	50	50	50	0.0%	0.0%
移転費用 ※	14,195,476	11,866,174	10,289,786	△16.4%	△13.3%
補助金等	14,195,476	11,866,174	10,289,786	△16.4%	△13.3%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	12,631	4,184	21,814	△66.9%	421.3%
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	12,631	4,184	21,814	△66.9%	421.3%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 15,278,779	△ 12,724,003	△ 10,958,118	16.7%	13.9%
臨時損失	-	-	-	-	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 15,278,779	△ 12,724,003	△ 10,958,118	16.7%	13.9%
財源	-	-	-	-	-
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	-	-	-	-	-
本年度差額	△ 15,278,779	△ 12,724,003	△ 10,958,118	16.7%	13.9%
一般財源充当調整額	17,656,145	14,426,386	14,250,813	△18.3%	△1.2%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合があります。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	134,285,652	134,240,602	0.0%	固定負債	143,870,063	138,815,813	△3.5%
有形固定資産	652	602	△7.7%	県債	143,781,330	138,727,440	△3.5%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	88,733	88,373	△0.4%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	10,751,891	12,273,710	14.2%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	10,738,752	12,260,501	14.2%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	13,139	13,209	0.5%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	652	602	△7.7%	負債合計	154,621,954	151,089,523	△2.3%
無形固定資産	-	-	-	純資産合計	△ 20,136,302	△ 16,848,921	16.3%
投資その他の資産	134,285,000	134,240,000	0.0%	負債及び純資産合計	134,485,652	134,240,602	△0.2%
流動資産	200,000	-	皆減				
資産合計	134,485,652	134,240,602	△0.2%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、補助金等が1,576.4百万円(13.3%)減少しています。要因としては、首都圏中央連絡自動車道等の建設にかかる道路関係国直轄事業負担金の負担額が減となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R03決算の内訳は、投資その他の資産が1,342.4億円で、資産の99.9%を占めています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R03決算の内訳は、県債が1,509.9億円で、負債の99.9%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

-

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、流動資産が2.0億円減少(皆減)しています。要因としては、神奈川県道路公社への貸付金が返納されたためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局道路管理課・道路整備課（直通 045-210-6355・6431）
 公会計事業： 道路費

1 主な事業内容

- ・各種道路施設の点検や維持修繕、耐震対策など、適正な維持管理を行う。
- ・通学路の安全対策や歩道の整備、交差点の改良等を行う。
- ・道路の新設、現道の拡幅及び線形改良を行う。
- ・鉄道と道路の平面交差による道路交通障害箇所の立体交差化を図る。
- ・都市計画道路の新設・改良を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	40,043,724	38,564,028	38,571,884	△3.7%	0.0%
人件費	2,635,840	2,444,438	2,450,972	△7.3%	0.3%
物件費等 ※	33,612,230	33,059,679	33,661,339	△1.6%	1.8%
物件費	4,131,291	4,712,481	5,116,792	14.1%	8.6%
維持補修費	8,202,136	7,542,676	7,978,200	△8.0%	5.8%
減価償却費	21,266,767	20,773,696	20,542,170	△2.3%	△1.1%
移転費用 ※	463,491	358,496	308,455	△22.7%	△14.0%
補助金等	335,184	195,692	143,877	△41.6%	△26.5%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	1,021,184	972,756	967,337	△4.7%	△0.6%
使用料・手数料	831,888	829,037	848,408	△0.3%	2.3%
その他	189,296	143,719	118,929	△24.1%	△17.2%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 39,022,540	△ 37,591,271	△ 37,604,547	3.7%	0.0%
臨時損失	130,708	3,256,034	4,608	2,391.1%	△99.9%
臨時利益	5,392	-	527,932	皆減	皆増
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 39,147,856	△ 40,847,306	△ 37,081,223	△4.3%	9.2%
財源	6,199,144	5,680,501	4,291,149	△8.4%	△24.5%
税金等	73,055	55,770	28,951	△23.7%	△48.1%
国等補助金	6,126,089	5,624,731	4,262,198	△8.2%	△24.2%
本年度差額	△ 32,948,713	△ 35,166,805	△ 32,790,074	△6.7%	6.8%
一般財源充当調整額	53,358,746	54,297,894	54,143,652	1.8%	△0.3%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	636,059,453	627,638,485	△1.3%	固定負債	333,243,029	302,186,608	△9.3%
有形固定資産	635,933,277	627,513,804	△1.3%	県債	331,896,016	300,909,809	△9.3%
事業用資産	655,485	658,284	0.4%	長期未払金	-	-	-
土地	640,799	644,608	0.6%	退職手当引当金	1,347,013	1,276,799	△5.2%
建物	30,634	30,634	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 15,947	△ 16,958	6.3%	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	29,315,011	30,602,309	4.4%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	29,140,738	30,436,712	4.4%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	174,273	165,597	△5.0%
インフラ資産	635,257,796	626,740,692	△1.3%	預り金	-	-	-
土地	185,855,289	188,789,212	1.6%	その他流動負債	-	-	-
建物	15,593,125	15,593,125	0.0%				
建物減価償却累計額	△ 8,070,910	△ 8,491,278	5.2%	負債合計	362,558,040	332,788,917	△8.2%
工作物	1,263,772,315	1,264,839,300	0.1%	純資産合計	273,501,681	294,852,000	7.8%
工作物減価償却累計額	△ 893,994,538	△ 914,106,764	2.2%	負債及び純資産合計	636,059,721	627,640,917	△1.3%
その他	-	-	-				
建設仮勘定	72,102,516	80,117,098	11.1%				
物品	19,995	114,828	474.3%				
無形固定資産	118,086	117,393	△0.6%				
投資その他の資産	8,090	7,288	△9.9%				
流動資産	268	2,432	808.4%				
資産合計	636,059,721	627,640,917	△1.3%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、維持補修費が435.5百万円(5.8%)増加しています。要因としては、令和3年度は令和2年度末に国から交付決定を受けた「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に係る事業を集中的に実施したことによるものです。

② 貸借対照表(資産の部)

R03決算の内訳は、工作物が3,507.3億円で、資産の55.9%を占めています。そのほか、土地が1,894.3億円、建設仮勘定は801.2億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R03決算の内訳は、県債が3,313.5億円で、負債の99.6%、退職手当引当金が12.8億円で0.4%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R03決算では、資産合計6,276.4億円から負債合計3,327.9億円を差し引いた2,948.5億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は47.0%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、建設仮勘定が80.1億円(11.1%)増加しています。要因としては、綾瀬スマートインターチェンジの整備を実施したことなどによるものです。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局河川課（直通045-210-6475）
 （令和4年度～：県土整備局河港課）
 公会計事業： 河川費

1 主な事業内容

- ・遊水地の整備や流路のボトルネック箇所の鉄道橋架替等の大規模事業について、重点的、集中的に実施する。
- ・堆積土砂の除去や施設の機能を維持するための護岸補修等、適切な維持管理を実施する。
- ・総合的な土砂管理を推進するため、「土砂管理検討委員会」を年1回開催する。
- ・相模川及び酒匂川で置き砂等を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	47,313,524	49,386,606	54,108,662	4.4%	9.6%
人件費	1,218,307	1,333,480	1,291,689	9.5%	△3.1%
物件費等 ※	41,119,482	42,900,669	48,211,135	4.3%	12.4%
物件費	3,647,602	4,359,389	4,261,794	19.5%	△2.2%
維持補修費	4,428,670	5,153,075	6,680,409	16.4%	29.6%
減価償却費	32,288,069	32,212,083	32,004,237	△0.2%	△0.6%
移転費用 ※	3,672,644	4,288,956	3,975,256	16.8%	△7.3%
補助金等	2,881,343	4,077,426	3,691,908	41.5%	△9.5%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	570,213	642,585	646,512	12.7%	0.6%
使用料・手数料	519,796	588,752	593,250	13.3%	0.8%
その他	50,417	53,833	53,262	6.8%	△1.1%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 46,743,311	△ 48,744,021	△ 53,462,150	△4.3%	△9.7%
臨時損失	7,848	76,125	88	870.0%	△99.9%
臨時利益	7,083	-	-	皆減	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 46,744,076	△ 48,820,146	△ 53,462,238	△4.4%	△9.5%
財源	5,084,976	6,526,931	8,820,617	28.4%	35.1%
税金等	1,209,113	1,488,950	1,732,860	23.1%	16.4%
国等補助金	3,875,863	5,037,981	7,087,757	30.0%	40.7%
本年度差額	△ 41,659,100	△ 42,293,215	△ 44,641,621	△1.5%	△5.6%
一般財源充当調整額	26,720,784	25,055,537	29,272,285	△6.2%	16.8%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	548,712,757	522,876,736	△4.7%	固定負債	173,154,507	162,100,469	△6.4%
有形固定資産	548,598,206	522,768,053	△4.7%	県債	172,422,672	161,428,438	△6.4%
事業用資産	3,370,546	3,369,347	0.0%	長期未払金	-	-	-
土地	3,348,616	3,348,616	0.0%	退職手当引当金	731,835	672,031	△8.2%
建物	44,415	44,415	0.0%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 22,485	△ 23,684	5.3%	その他固定負債	-	-	-
工作物	43,890	43,890	0.0%	流動負債	17,043,321	17,612,856	3.3%
工作物減価償却累計額	△ 43,890	△ 43,890	0.0%	県債	16,948,296	17,517,054	3.4%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	95,025	95,802	0.8%
インフラ資産	544,641,414	518,917,013	△4.7%	預り金	-	-	-
土地	12,478	12,478	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	2,387,506	2,763,972	15.8%				
建物減価償却累計額	△ 713,943	△ 760,862	6.6%				
工作物	2,584,659,203	2,584,677,108	0.0%				
工作物減価償却累計額	△ 2,074,748,996	△ 2,106,555,187	1.5%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	33,045,165	38,779,504	17.4%				
物品	586,246	481,693	△17.8%				
無形固定資産	16,974	17,605	3.7%				
投資その他の資産	97,577	91,077	△6.7%				
流動資産	30	51	67.7%				
資産合計	548,712,787	522,876,786	△4.7%	負債及び純資産合計	548,712,787	522,876,786	△4.7%
				負債合計	190,197,828	179,713,325	△5.5%
				純資産合計	358,514,959	343,163,462	△4.3%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、維持補修費が15.3億円(29.6%)増加しています。要因としては、令和元年の台風19号被害に伴う河川修繕工事等の増に伴うものです。

② 貸借対照表(資産の部)

R03決算の内訳は、工作物が4,781.2億円で、資産の91.4%を占めています。そのほか、建設仮勘定が387.8億円、土地は33.6億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R03決算の内訳は、県債が1,789.5億円で、負債の99.6%、退職手当引当金が6.7億円で0.4%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R03決算では、資産合計5,228.8億円から負債合計1,797.1億円を差し引いた3,431.6億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は65.6%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、建設仮勘定が57.3億円(17.4%)増加しています。要因としては、国の施策である「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に伴う整備を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局砂防海岸課（直通045-210-6514）
 （令和4年度～：県土整備局河港課）
 公会計事業： 海岸費

1 主な事業内容

- ・海岸保全施設などを整備する。
- ・砂防林の保護育成を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	2,537,301	2,634,626	3,013,713	3.8%	14.4%
人件費	166,447	163,239	168,440	△1.9%	3.2%
物件費等 ※	1,852,858	1,994,798	2,165,799	7.7%	8.6%
物件費	357,179	564,952	463,450	58.2%	△18.0%
維持補修費	467,517	639,891	941,367	36.9%	47.1%
減価償却費	1,028,162	789,955	760,982	△23.2%	△3.7%
移転費用 ※	488,178	452,502	663,059	△7.3%	46.5%
補助金等	488,178	452,465	663,059	△7.3%	46.5%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	44,839	21,545	62,616	△52.0%	190.6%
使用料・手数料	44,839	13,547	20,210	△69.8%	49.2%
その他	-	7,998	42,405	皆増	430.2%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 2,492,462	△ 2,613,082	△ 2,951,097	△4.8%	△12.9%
臨時損失	-	107,408	-	皆増	皆減
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 2,492,462	△ 2,720,490	△ 2,951,097	△9.1%	△8.5%
財源	213,344	458,656	486,987	115.0%	6.2%
税金等	60,840	59,388	92,850	△2.4%	56.3%
国等補助金	152,503	399,268	394,137	161.8%	△1.3%
本年度差額	△ 2,279,118	△ 2,261,834	△ 2,464,110	0.8%	△8.9%
一般財源充当調整額	1,212,014	1,516,137	1,357,130	25.1%	△10.5%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合があります。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	39,510,062	39,250,508	△0.7%	固定負債	5,871,105	6,826,763	16.3%
有形固定資産	39,509,833	39,250,376	△0.7%	県債	5,784,199	6,742,072	16.6%
事業用資産	250,548	250,548	0.0%	長期未払金	-	-	-
土地	250,548	250,548	0.0%	退職手当引当金	86,906	84,691	△2.5%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	621,465	506,052	△18.6%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	609,900	495,653	△18.7%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	11,566	10,399	△10.1%
インフラ資産	39,255,373	38,997,655	△0.7%	預り金	-	-	-
土地	28,044,571	28,044,571	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	40,820,393	40,820,393	0.0%				
工作物減価償却累計額	△ 30,537,029	△ 31,296,272	2.5%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	927,438	1,428,962	54.1%				
物品	3,912	2,173	△44.5%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	229	132	△42.0%	負債合計	6,492,570	7,332,815	12.9%
流動資産	7,584	-	皆減	純資産合計	33,025,075	31,917,693	△3.4%
資産合計	39,517,645	39,250,508	△0.7%	負債及び純資産合計	39,517,645	39,250,508	△0.7%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、維持補修費が301.5百万円(47.1%)増加しています。要因としては、海岸保全施設の長寿命化対策事業が増となったためです。また、経常収益のその他が34.4百万円(430.2%)増加しています。要因としては、葉山町からの受託事業(護岸改良工事等)の町負担額が増となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R03決算の資産の内訳は、土地が283.0億円で、資産の72.1%を占めています。そのほか、工作物が95.2億円、建設仮勘定は14.3億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R03決算の内訳は、県債が72.4億円で負債の98.7%、退職手当引当金が0.8億円で1.2%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R03決算では、資産合計392.5億円から負債合計73.3億円を差し引いた319.1億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は81.3%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、建設仮勘定が5.0億円(54.1%)増加しています。これは、海岸保全施設の老朽化対策事業に着手したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局砂防海岸課（直通045-210-6475）
 （令和4年度～：県土整備局河港課）
 公会計事業： 港湾費

1 主な事業内容

- ・港湾施設の建設・改良等を行う。
- ・港湾施設の維持補修等を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	1,758,984	2,051,056	1,606,134	16.6%	△21.7%
人件費	183,502	169,066	174,478	△7.9%	3.2%
物件費等 ※	1,520,888	1,841,720	1,396,736	21.1%	△24.2%
物件費	296,990	249,803	254,361	△15.9%	1.8%
維持補修費	413,214	830,096	369,026	100.9%	△55.5%
減価償却費	810,685	761,822	773,349	△6.0%	1.5%
移転費用 ※	5,272	339	498	△93.6%	46.8%
補助金等	470	211	498	△55.1%	135.9%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	347,362	300,234	504,124	△13.6%	67.9%
使用料・手数料	317,804	276,949	485,211	△12.9%	75.2%
その他	29,558	23,284	18,913	△21.2%	△18.8%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△1,411,622	△1,750,823	△1,102,010	△24.0%	37.1%
臨時損失	3,878	205,693	3,690	5,204.4%	△98.2%
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△1,415,500	△1,956,516	△1,105,700	△38.2%	43.5%
財源	78,968	185,774	66,679	135.3%	△64.1%
税金等	-	-	-	-	-
国等補助金	78,968	185,774	66,679	135.3%	△64.1%
本年度差額	△1,336,532	△1,770,742	△1,039,021	△32.5%	41.3%
一般財源充当調整額	1,931,776	1,858,196	1,486,958	△3.8%	△20.0%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	31,508,575	31,015,743	△1.6%	固定負債	9,766,221	8,777,837	△10.1%
有形固定資産	31,508,575	31,015,743	△1.6%	県債	9,676,026	8,689,807	△10.2%
事業用資産	53,931	50,231	△6.9%	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	90,194	88,030	△2.4%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	806,939	875,037	8.4%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	794,953	864,275	8.7%
その他	22,193	18,493	△16.7%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	31,738	31,738	0.0%	賞与等引当金	11,986	10,762	△10.2%
インフラ資産	31,445,137	30,957,773	△1.5%	預り金	-	-	-
土地	15,401,841	15,401,841	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	2,835,160	3,057,888	7.9%				
建物減価償却累計額	△711,970	△799,757	12.3%				
工作物	38,208,395	39,573,182	3.6%				
工作物減価償却累計額	△26,635,363	△27,356,168	2.7%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	2,347,073	1,080,787	△54.0%				
物品	9,507	7,739	△18.6%				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-	負債合計	10,573,159	9,652,873	△8.7%
流動資産	-	-	-	純資産合計	20,935,416	21,362,870	2.0%
資産合計	31,508,575	31,015,743	△1.6%	負債及び純資産合計	31,508,575	31,015,743	△1.6%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、維持補修費が461.1百万円(55.5%)減少しています。要因としては、東京2020オリンピック競技大会のセーリング競技会場となる湘南港で実施していた港湾施設の補修等が令和2年度で完了したためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R03決算の内訳は、土地が154.0億円で、資産の49.7%を占めています。そのほか、建設仮勘定が11.1億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R03決算の内訳は、県債が95.5億円で、負債の99.0%、退職手当引当金が0.9億円で0.9%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R03決算では、資産合計310.2億円から負債合計96.5億円を差し引いた213.6億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は68.9%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、建設仮勘定が12.7億円(54.0%)減少しています。要因としては、港湾施設(係留施設等)の整備が完了したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局砂防海岸課（直通045-210-6511）
 （令和4年度～：県土整備局砂防課）
 公会計事業： 砂防費

1 主な事業内容

- ・砂防施設の整備等を行う。
- ・急傾斜地崩壊防止施設の整備等を行う。
- ・地すべり防止施設の整備等を行う。
- ・土砂災害警戒区域等の指定を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	13,905,004	11,685,140	9,935,605	△16.0%	△15.0%
人件費	742,348	771,244	811,066	3.9%	5.2%
物件費等 ※	12,886,105	10,677,735	8,941,458	△17.1%	△16.3%
物件費	4,874,679	2,783,841	1,064,416	△42.9%	△61.8%
維持補修費	292,533	204,884	278,301	△30.0%	35.8%
減価償却費	7,708,772	7,677,879	7,543,879	△0.4%	△1.7%
移転費用 ※	5,571	12,370	27,245	122.0%	120.2%
補助金等	127	123	191	△3.1%	55.3%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	4,839	48,083	3,859	893.7%	△92.0%
使用料・手数料	4,839	40,798	3,859	743.1%	△90.5%
その他	-	7,285	-	皆増	皆減
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△13,900,165	△11,637,057	△9,931,745	16.3%	14.7%
臨時損失	26,726	9,504	6,031	△64.4%	△36.5%
臨時利益	670	11,715	-	1,649.2%	皆減
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△13,926,222	△11,634,846	△9,937,776	16.5%	14.6%
財源	3,634,410	3,300,278	4,181,094	△9.2%	26.7%
税収等	625,030	787,639	1,273,941	26.0%	61.7%
国等補助金	3,009,380	2,512,639	2,907,153	△16.5%	15.7%
本年度差額	△10,291,812	△8,334,568	△5,756,682	19.0%	30.9%
一般財源充当調整額	8,460,401	6,858,205	5,553,310	△18.9%	△19.0%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	164,664,054	164,293,706	△0.2%	固定負債	45,686,028	45,178,650	△1.1%
有形固定資産	164,651,762	164,271,547	△0.2%	県債	45,267,366	44,759,514	△1.1%
事業用資産	2	4,361	10,000以上	長期未払金	-	-	-
土地	2	2	0.0%	退職手当引当金	418,661	419,135	0.1%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	4,188,861	4,550,637	8.6%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	4,134,686	4,498,032	8.8%
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	4,359	皆増	賞与等引当金	54,174	52,605	△2.9%
インフラ資産	164,650,428	164,266,106	△0.2%	預り金	-	-	-
土地	282,248	282,248	0.0%	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	445,519,641	445,838,635	0.1%				
工作物減価償却累計額	△298,945,819	△306,487,103	2.5%				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	17,794,358	24,632,326	38.4%				
物品	1,332	1,079	△18.9%				
無形固定資産	8,786	18,653	112.3%				
投資その他の資産	3,506	3,506	0.0%	負債合計	49,874,888	49,729,287	△0.3%
流動資産	-	-	-	純資産合計	114,789,166	114,564,419	△0.2%
資産合計	164,664,054	164,293,706	△0.2%	負債及び純資産合計	164,664,054	164,293,706	△0.2%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減は(R02-R03の比較)は、物件費が1,719.4百万円(61.8%)減少しています。要因としては、前年度と比べ調査費用が減となったためです。また、経常収益のその他が皆減となっているのは、静岡県からの受託事業(砂防ダム工事)が完了したためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R03決算の内訳は、工作物が1,393.5億円で、資産の84.8%を占めています。そのほか、土地が2.8億円、建設仮勘定は246.4億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R03決算の内訳は、県債が492.6億円で、負債の99.1%、退職手当引当金が4.2億円で0.8%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R03決算では、資産合計1,642.9億円から負債合計497.3億円を差し引いた1,145.6億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は69.7%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、建設仮勘定が68.4億円(38.4%)増加しています。要因としては、国の施策である「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に伴う整備を実施したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 県土整備局
 所属： 県土整備局下水道課（直通：045-210-6446）
 公会計事業： 下水道費

1 主な事業内容

- ・流域下水道事業の管理事業、建設事業及び資本費に係る経費の県負担分として、流域下水道事業会計へ負担金を支出する。
- ・市町村の公共下水道事業の調整、指導などを行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	3,647,467	3,515,339	3,418,530	△3.6%	△2.8%
人件費	41,829	87,277	90,475	108.7%	3.7%
物件費等 ※	917	3,768	29,081	311.0%	671.8%
物件費	917	3,768	29,081	311.0%	671.8%
維持補修費	-	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-	-
移転費用 ※	3,602,383	3,422,087	3,296,930	△5.0%	△3.7%
補助金等	2,682	2,682	3,296,930	0.0%	10,000%以上
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	-	-	-	-	-
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 3,647,467	△ 3,515,339	△ 3,418,530	3.6%	2.8%
臨時損失	-	-	-	-	-
臨時利益	-	-	-	-	-
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 3,647,467	△ 3,515,339	△ 3,418,530	3.6%	2.8%
財源	86,761	50,430	63,723	△41.9%	26.4%
税収等	79,468	46,721	43,224	△41.2%	△7.5%
国等補助金	7,293	3,709	20,499	△49.1%	452.7%
本年度差額	△ 3,560,705	△ 3,464,909	△ 3,354,807	2.7%	3.2%
一般財源充当調整額	3,645,627	3,513,493	3,398,468	△3.6%	△3.3%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	82,124	82,124	0.0%	固定負債	339,710	274,811	△19.1%
有形固定資産	-	-	-	県債	282,295	220,805	△21.8%
事業用資産	-	-	-	長期未払金	-	-	-
土地	-	-	-	退職手当引当金	57,415	54,006	△5.9%
建物	-	-	-	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
工作物	-	-	-	流動負債	4,567	4,965	8.7%
工作物減価償却累計額	-	-	-	県債	-	-	-
その他	-	-	-	未払金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	賞与等引当金	4,567	4,965	8.7%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
投資その他の資産	82,124	82,124	0.0%	負債合計	344,278	279,776	△18.7%
流動資産	-	-	-	純資産合計	△ 262,154	△ 197,652	24.6%
資産合計	82,124	82,124	0.0%	負債及び純資産合計	82,124	82,124	0.0%

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、移転費用が125.2百万円(3.7%)減少しています。要因としては、流域下水道事業会計への負担金が減となったためです。なお、令和3年度から、負担金の計上科目を、「他会計への繰出金」から「補助金等」に変更しています。

② 貸借対照表(資産の部)

R03決算の内訳は、投資その他の資産が0.8億円で、資産の100%を占めています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R03決算の内訳は、県債が2.2億円で、負債の78.9%、退職手当引当金が0.5億円で、19.3%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

—

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

—

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 教育局
 所属： 教育局教育施設課（直通045-210-8120）
 公会計事業： 学校建設費

1 主な事業内容

・平成28年からの12年間を計画期間とする「県立学校施設再整備計画」（新まなびや計画）に基づき、県立学校の耐震化、老朽化対策、トイレ整備等を実施する。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

（単位：千円）

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	13,514,983	16,097,930	20,510,975	19.1%	27.4%
人件費	575,599	516,832	493,959	△10.2%	△4.4%
物件費等 ※	12,431,302	15,206,590	19,735,857	22.3%	29.8%
物件費	2,914,941	5,729,583	9,788,377	96.6%	70.8%
維持補修費	984,266	1,114,127	1,262,680	13.2%	13.3%
減価償却費	8,513,841	8,326,145	8,634,057	△2.2%	3.7%
移転費用 ※	753	1,246	2,902	65.6%	132.8%
補助金等	-	31	11	皆増	△64.4%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	3,333	4,158	1,736	24.8%	△58.2%
使用料・手数料	-	-	-	-	-
その他	3,333	4,158	1,736	24.8%	△58.2%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 13,511,650	△ 16,093,771	△ 20,509,239	△19.1%	△27.4%
臨時損失	122,535	12,221	7,567,974	△90.0%	10,000%以上
臨時利益	49,405	1,340	43,289	△97.3%	3,129.4%
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 13,584,781	△ 16,104,651	△ 28,033,924	△18.5%	△74.1%
財源	26,895	1,189,342	35,021	4,322.2%	△97.1%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	26,895	1,189,342	35,021	4,322.2%	△97.1%
本年度差額	△ 13,557,886	△ 14,915,309	△ 27,998,903	△10.0%	△87.7%
一般財源充当調整額	14,517,164	17,518,002	21,851,448	20.7%	24.7%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合がある。

3 貸借対照表

（単位：千円）

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	644,653,987	647,508,285	0.4%	固定負債	78,811,034	85,900,371	9.0%
有形固定資産	644,651,994	647,506,292	0.4%	県債	78,468,578	85,598,331	9.1%
事業用資産	643,993,238	646,209,511	0.3%	長期未払金	-	-	-
土地	529,274,598	529,274,598	0.0%	退職手当引当金	342,456	302,041	△11.8%
建物	369,886,341	383,626,898	3.7%	損失補償等引当金	-	-	-
建物減価償却累計額	△ 268,910,122	△ 276,140,187	2.7%	その他固定負債	-	-	-
工作物	47,310,530	40,328,572	△14.8%	流動負債	12,328,042	9,850,750	△20.1%
工作物減価償却累計額	△ 36,916,843	△ 34,520,506	△6.5%	県債	12,291,749	9,815,217	△20.1%
その他	3	3	7.2%	未払金	-	-	-
建設仮勘定	3,348,731	3,640,133	8.7%	賞与等引当金	36,294	35,532	△2.1%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	658,756	1,296,781	96.9%	負債合計	91,139,076	95,751,121	5.1%
無形固定資産	1,993	1,993	0.0%	純資産合計	553,514,912	551,757,164	△0.3%
投資その他の資産	-	-	-	負債及び純資産合計	644,653,987	647,508,285	0.4%
流動資産	-	-	-				
資産合計	644,653,987	647,508,285	0.4%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、物件費が40.6億円(70.8%)増加しています。要因としては、耐震工事に伴い設置する仮設校舎のリース代が増となったためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R03決算の内訳は、土地が5,292.7億円で、資産の81.7%を占めています。そのほか、建物が1,074.9億円、工作物は58.1億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R03決算の内訳は、県債が954.1億円で、負債の99.6%、退職手当引当金が3.0億円で0.3%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R03決算では、資産合計6,475.1億円から負債合計957.5億円を差し引いた5,517.6億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は85.2%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、物品が6.4億円(96.9%)増加しています。要因としては、空調設備の設置が進んだためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。

公会計事業別財務書類分析シート

事業類型： 固定資産整備型

決算対象年度： 令和03年度 対象年月： 令和 4年 3月
 会計： 一般会計
 局： 警察本部
 所属： 警察本部会計課（代表 045-211-1212 内線2220）
 公会計事業： 警察施設費

1 主な事業内容

・警察署、交番等の整備（建替、耐震補強等）を行う。

2 行政コスト及び純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	R01決算	R02決算	R03決算	R01-R02増減率	R02-R03増減率
経常費用	4,625,987	4,958,721	5,146,609	7.2%	3.8%
人件費	566,800	582,166	598,013	2.7%	2.7%
物件費等 ※	3,681,388	4,088,831	4,373,263	11.1%	7.0%
物件費	302,121	249,217	290,580	△17.5%	16.6%
維持補修費	578,277	849,955	971,285	47.0%	14.3%
減価償却費	2,799,450	2,898,609	2,974,763		2.6%
移転費用 ※	17,883	8,031	17,556	△55.1%	118.6%
補助金等	7,848	7,845	17,443	0.0%	122.3%
社会保障給付	-	-	-	-	-
経常収益	690,679	524,680	469,052	△24.0%	△10.6%
使用料・手数料	10,014	9,802	11,435	△2.1%	16.7%
その他	680,666	514,877	457,616	△24.4%	△11.1%
純経常行政コスト(経常収益-経常費用) ①	△ 3,935,308	△ 4,434,041	△ 4,677,557	△12.7%	△5.5%
臨時損失	2,035	433,469	487,633	10,000%以上	12.5%
臨時利益	8	2,434	-	10,000%以上	皆減
純行政コスト(①-臨時損失+臨時利益)	△ 3,937,336	△ 4,865,076	△ 5,165,190	△23.6%	△6.2%
財源	329,165	559,613	365,808	70.0%	△34.6%
税収等	-	-	-	-	-
国等補助金	329,165	559,613	365,808	70.0%	△34.6%
本年度差額	△ 3,608,171	△ 4,305,463	△ 4,799,382	△19.3%	△11.5%
一般財源充当調整額	5,556,865	9,060,793	6,489,428	63.1%	△28.4%

(注) ※印の下位科目は、内訳を抜粋しているため、合計が一致しない場合があります。

3 貸借対照表

(単位：千円)

科目	R02決算	R03決算	増減率	科目	R02決算	R03決算	増減率
【資産の部】				【負債の部】			
固定資産	163,208,487	160,879,929	△1.4%	固定負債	43,619,257	44,289,649	1.5%
有形固定資産	163,208,487	160,879,929	△1.4%	県債	41,605,666	41,943,958	0.8%
事業用資産	162,922,915	160,636,826	△1.4%	長期未払金	-	-	-
土地	100,953,173	99,279,523	△1.7%	退職手当引当金	393,866	402,827	2.3%
建物	126,024,778	126,920,529	0.7%	損失補償等引当金	832,384	1,295,128	55.6%
建物減価償却累計額	△ 68,061,646	△ 69,084,441	1.5%	その他固定負債	787,342	647,736	△17.7%
工作物	8,735,399	9,360,248	7.2%	流動負債	8,878,141	6,001,905	△32.4%
工作物減価償却累計額	△ 6,114,654	△ 6,258,164	2.3%	県債	8,697,167	5,818,763	△33.1%
その他	0	493	10,000%以上	未払金	-	-	-
建設仮勘定	1,385,864	418,637	△69.8%	賞与等引当金	43,923	43,536	△0.9%
インフラ資産	-	-	-	預り金	-	-	-
土地	-	-	-	その他流動負債	137,051	139,606	1.9%
建物	-	-	-				
建物減価償却累計額	-	-	-				
工作物	-	-	-				
工作物減価償却累計額	-	-	-				
その他	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
物品	285,572	243,104	△14.9%				
無形固定資産	-	-	-	負債合計	52,497,398	50,291,554	△4.2%
投資その他の資産	-	-	-	純資産合計	110,711,089	110,588,376	△0.1%
流動資産	-	-	-	負債及び純資産合計	163,208,487	160,879,929	△1.4%
資産合計	163,208,487	160,879,929	△1.4%				

(注) 負債の部における未払費用、前受金、前受費用は、その他流動負債に含む。

4 事業分析

① 行政コスト計算書及び純資産変動計算書(経常費用の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、補助金等が9.6百万円(122.3%)増加しています。要因としては、高速道路交通警察隊みなとみらい分庁舎移転による施設管理事業者に対する負担金の増のためです。

② 貸借対照表(資産の部)

R03決算の内訳は、土地が992.8億円で、資産の61.7%を占めています。そのほか、建物が578.4億円、工作物は31.0億円となっています。

③ 貸借対照表(負債の部)

R03決算の内訳は、県債が477.6億円で、負債の95.0%、損失補償等引当金が13.0億円で2.6%を占めています。

④ 貸借対照表(純資産合計)

R03決算では、資産合計1,608.8億円から負債合計502.9億円を差し引いた1,105.9億円が純資産合計となり、純資産比率(純資産合計/資産合計)は68.7%です。

⑤ 貸借対照表(資産の経年比較)

主な増減(R02-R03の比較)は、建設仮勘定が9.7億円(69.8%)減少しています。これは、緑警察署の建築工事が完了したためです。

(注1) ②の分析のうち「建物」「工作物」「建設仮勘定」は、事業用資産及びインフラ資産を合算した上で、それぞれ減価償却累計額がある場合はその金額を控除しています。

(注2) ③の分析のうち、「県債」は、固定負債と流動負債を合算した金額です。

(注3) 他の公会計事業で保有する財産や、国、市町村が保有する財産を整備・修繕するために発行した「県債」や「人件費(退職手当引当金等)」が計上されていることなどにより、資産の計上がない、純資産合計がマイナスとなる場合があります。